

<市民説明会でいただいたご意見(要約版)>

件名:みらい平地区新設中学校建設工事基本設計概要書

No	区分	意見内容
1	屋内設備に関する質問	3教室1ユニットのユニット型教室について、陽光台小学校では、隣の教室の音が響いて声が聞きづらいときがあることを聞いています。 新設中学校では、これらの問題がないのでしょうか。 (回答) ユニット側教室については、開閉できる扉が付いています。先生方の判断で開閉して利用ができるようになっており、音関連のご懸念については問題ないと考えています。
2	屋内設備に関する質問	陽光台小学校はオープン型の教室のため、夏暑く、冬寒いなどといった温度管理に懸念があります。新設中学校のユニット型教室でも、同様の懸念があります。 また、トイレの音が伝わってしまうなどの問題は、検討されているのでしょうか。 (回答) ユニット型教室については、開閉できる扉が付いているとともに、一般的には廊下に相当する部分にもユニットごとに仕切れる扉をつけて空調エリアとしています。温度管理について、ご心配の環境にはならないと考えています。 トイレについて、教室に近い位置にならないようにするとともに、当初よりLGBT等の皆さんの使用を想定し、だれでも使いやすいトイレを計画しております。
3	屋内設備に関する質問	新設中学校のトイレ個室数は、足りるのでしょうか。 (回答) 建築学会で、学校施設等におけるトイレの数について基準が設けられています。今回は、その中でも最も厳しい基準をクリアできるように計画を進めています。
4	屋内設備に関する質問	「オープンな図書館」や「ステップコモンズ」などの『学びと交流のシンボル空間』が存在するとのことですが、「普通の図書室」と「広い階段」をつくるだけにならないでしょうか。この仕組みで、学びと交流がどのようにできるのでしょうか。 (回答) 本に触れる機会を少しでも多くすることを目指して、自発的な接触を容易にする計画としています。ラーニングコモンズの近くには、学習スペースを確保するなど、疑問になったことをすぐに調べられる環境整備を予定しています。
5	屋内設備に関する質問	「オープンな図書館」で、日々の生活の中で気軽に立ち寄れる場所とのことですが、生徒は日々忙しく、立ち寄れる時間が確保できるのでしょうか。 (回答) 従来の学校では、図書館は校舎の隅の静かな位置に設置することが多く、生徒が気軽に利用できない状況も見受けられました。建物の中心にあることで、わずかな時間でも立ち寄れることが可能になり、利用機会が増えることが想定されます。 これまでに同様の空間が施工された他校の事例では、わずかな時間でも利用する姿が確認できるなど、図書館を中心に据えることは効果的と考えています。
6	計画に関する質問	新設中学校は、「富士見ヶ丘小学校区のための中学校」という噂がありました。当初計画から、変更があったのでしょうか。 (回答) 新設中学校については、当初より1500人規模で計画をスタートしているため、富士見ヶ丘小学校区のための計画ではありません。
7	通学に関する質問	新設中学校は、通学路の問題なども踏まえて建設地を決定したのでしょうか。 (回答) 開校前に設置する「開校準備委員会」等で、通学路などの検討を行います。
8	教職員の研修に関する質問	先生の数が100名程度とかなりの人数になりますが、先生に対するトレーニングなどは行われるのでしょうか。 (回答) 必然的に、教師の研修が多くなると考えています。